

平成 30 年度一般社団法人 京都府介護福祉士会 定期総会

記念講演会のご案内

あなたの現場はいいケアをしていますか？ ～悪いケアを注意できていますか？～

平成 18 年 4 月に「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」、平成 24 年 10 月 1 日には「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行され、虐待の防止、適切な対応、支援等の取り組みが求められています。虐待に関する重大な事故が報道等により明らかになっています。今回の記念講演では現場を守りながらリーダー育成に取り組む高口光子氏をお招きし、不適切ケアを虐待にさせないための取り組みについて、介護の現場にいる私たちに出来ることを一緒に考えてみませんか？介護ストレスや孤立は放置しておけば不適切ケアや身体拘束に結びつきます。あなたの現場でのケアを振り返り、「いいケア」「悪いケア」について考える機会になればと思います。介護に係る皆様のお越しをお待ちしています。

講師： 介護老人保健施設「星のしずく」看介護部長 高口光子氏

日時： 2018年6月9日（土）午後1時半～3時

場所： 京都社会福祉会館 4階ホール（京都市上京区猪熊通丸太町下る 二条城北側）

参加費： 無料（介護福祉士以外の職種も参加可能です）

講師プロフィール

理学療法士・介護支援専門員・介護福祉士 現：介護アドバイザー

湖山医療福祉グループ医療法人財団 百葉の会・人材開発室部長 特別養護老人ホームマナーハウス麻溝台・教育担当部長



高知医療学院を卒業後、理学療法士として福岡の病院に勤務するも、老人医療の現実と矛盾を知る。より生活に密着した介護を求め、特養ホームに介護職として勤務。介護部長、デイサービスセンター長、在宅部長を歴任した後、2002年4月に静岡の医療法人財団百葉の会、法人事務局企画教育推進室室長及び生活リハビリ推進室室長を兼務する傍ら介護アドバイザーとして全国を飛び回る毎日を送った。2006年に老健「鶴舞乃城」の立ち上げに携わり、翌年4月に看介護部長となる。2012年5月には新規の老健「星のしずく」の立ち上げに携わり看介護部長を兼任する。現場を守りながら若い運営スタッフやリーダー育成に取り組む一方で、講演、執筆活動、フェイスブック、NHKに出演し、現場からの等身大の発言・提案で現場を変革させようと精力的に日々を送る。これまでの現場からの学びの集大成として、「介護施設で死ぬということ（講談社）」を刊行した。

京都府介護福祉士会会員の方は、別途ご案内の総会出欠用紙でお申込みください。

京都府介護福祉士会宛

FAX 番号： 075-801-8083

記念講演会 参加申込み ※必要事項を記入の上、切り取らずに FAX にてご送付ください。

所属事業所

氏名

(連絡先電話番号)

事務局：一般社団法人京都府介護福祉士会

〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町 519

京都社会福祉会館 2階 (担当 小林)

TEL：075-801-8060 Fax：075-801-8083